

2021 年度日本農学会シンポジウムプログラム

タイトル：「コロナ禍のその先へ～農学のチャレンジ～」

開催日時：10月2日（土） 13：00～18：00

場所：オンライン開催（ZOOM ウェビナー）

定員：500名 参加費 無料

事前申し込み：URL を記載する

主催：（一社）日本農学会

後援：（公財）農学会、東京大学大学院農学生命科学研究科

■プログラム

13:00～13:05 開会挨拶・趣旨説明 会長 西澤 直子

13:05～13:10 オンライン利用の注意点の説明

講演

13:10～13:40 「コロナ禍で注目される「農村」という選択肢」 服部 俊宏（明治大学）

13:40～13:45 質疑・交代

13:45～14:05 「家食」が開いた小麦市場で研究シーズを生かせ」 荒木 英樹（山口大学）

14:05～14:10 質疑・交代

14:10～14:30 「コロナ禍における自然・緑とのふれあい」 愛甲 哲也（北海道大学）

14:30～14:35 質疑・交代

14:35～14:55 「野生動物の生態に関する知識は野生動物由来感染症の対策に役立つ」
飯島 勇人（森林総合研究所）

14:55～15:00 質疑

15:00～15:10 -----休息-----

15:10～15:30 「ICT 等情報の高度化による野菜のスマート生産技術」
安 東 赫（農研機構 野菜花き研究部門）

15:30～15:35 質疑・交代

15:35～15:55 「家畜に優しいスマート飼養衛生管理システム創出による動物性食品の安定供給」
眞鍋 昇（家畜改良センター）

15:55～16:00 質疑・交代

16:00～16:20 「コロナ禍で見えたホリスティックで学際的な土壌科学」
波多野 隆介（北海道大学）

16:20～16:25 質疑・交代

16:25～16:45 「『みどりの食料システム戦略』にどう対応するべきか」 谷口 吉光（秋田県立大学）

16:45～16:50 質疑

16:50～17:00 -----休息（総合討論準備）-----

17:00～17:50 総合討論 企画担当常任委員 齋藤 勝晴

17:50～ 閉会挨拶 副会長 大政 謙次